

「ボイスワープ」 操作ガイド

もくじ

ボイスワープの設定

P2

- ・ サービス開始／停止設定 P4
- ・ 転送先電話番号設定 P5
- ・ セレクト機能開始／停止設定 P6
- ・ セレクト機能リスト設定 P7
- ・ 一括設定 P9
- ・ 一括設定ファイルフォーマット P10

ご利用上の注意事項

P12

ボイスワープの設定

【対象】ひかり電話／ひかり電話オフィスタイプ／ひかり電話オフィスA（エース）

<設定方法>

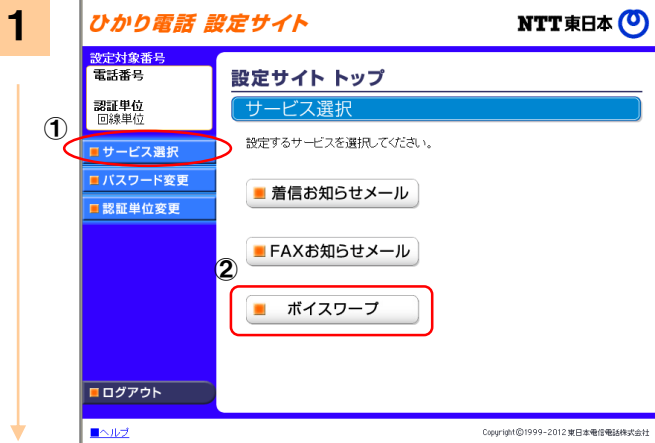
ここでは、ボイスワープの設定方法について説明します。

ボイスワープでは次の4項目の設定が可能です。

また、同一回線内で33番号以上に本サービスを契約されている場合は、一括設定を行うことが可能です。

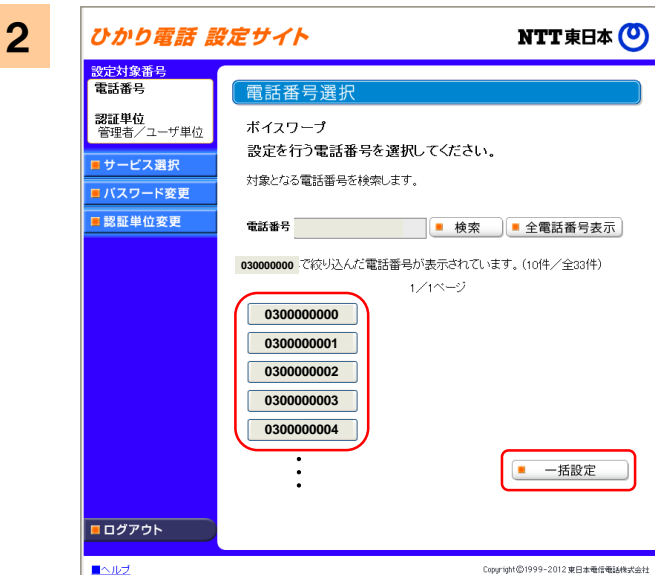
- ◇サービス開始／停止設定 サービスの開始または停止、および転送条件の設定を行います。
- ◇転送先電話番号設定 転送先の電話番号を設定します。
- ◇セレクト機能開始／停止設定 セレクト機能の開始または停止の設定を行います。
- ◇セレクト機能リスト設定 セレクト機能の設定を行う電話番号の追加、削除を行います。

<ボイスワープを選択>



- ① 「サービス選択」をクリックします。
- ② 「ボイスワープ」をクリックします。

認証単位が回線単位、かつ同一回線内で複数契約されている場合、もしくは、管理者／ユーザ単位において契約番号でログインした場合には以下の操作が必要です。



設定する電話番号をクリックします。また、一括設定を行う場合は「一括設定」ボタンをクリックします。

※認証単位が電話番号単位もしくは、管理者／ユーザ単位において追加番号でログインした場合には必要ありません。

※33電話番号以上をご利用の場合、電話番号検索が可能です。また、電話番号の一部（市外局番等）での検索、および電話番号の一部をワイルドカード指定「*（半角）」での検索が可能です。また、電話番号毎の設定だけでなく、一括設定機能を使用することができます。

認証単位が電話番号単位、かつ同一回線内で33電話番号以上の契約をされている時、契約番号でログインした場合には以下の操作が必要です。

2

ひかり電話 設定サイト

NTT東日本

設定対象番号
電話番号
認証単位
電話番号単位

サービス選択
パスワード変更
認証単位変更

ログアウト

設定方法選択

ボイスワープ
契約電話番号の設定を行うか、一括設定を行うかを選択してください。

契約電話番号の設定を行う場合:
0300000000

一括設定を行う場合:
一括設定

ヘルプ Copyright ©1999-2012 東日本電信電話株式会社

設定する電話番号をクリックします。また、一括設定を行う場合は「一括設定」ボタンをクリックします。

サービスメニュー

ひかり電話 設定サイト
ボイスワープ設定

NTT東日本

設定対象番号

電話番号
認証単位
回線単位

サービスメニューへ

サービスメニュー

サービス開始/停止

転送先電話番号設定

セレクト機能開始/停止

セレクト機能リスト設定

設定サイト トップ

ログアウト

ヘルプ

Copyright © 1999-2012 東日本電信電話株式会社

設定する項目をクリックします。

サービス開始/停止設定

サービスの開始または停止の設定を行います。

ひかり電話 設定サイト
ボイスワープ設定

NTT東日本

設定対象番号

電話番号
認証単位
回線単位

サービスメニューへ

開始/停止、転送条件設定

転送の開始/停止を選択してください。

※転送を開始する場合は、あらかじめ「転送先電話番号設定メニュー」より、転送先電話番号の設定をしてください。

※無応答時転送を使用する場合は呼び出し秒数を5秒～60秒の間で設定してください。

転送を開始します。

- 無条件転送を開始します。(呼び出さずに転送します)
- 無応答時転送を開始します。(呼び出してから転送します。呼び出し秒数 秒)
- 話中時転送を開始します。(お話中のときに転送します)
- 無応答時転送と話中時転送を組み合わせて開始します。(呼び出してから、もしくはお話中のときに転送します。呼び出し秒数 秒)

転送を停止します。

設定

サービスメニューへ

設定サイト トップ

ログアウト

ヘルプ

Copyright © 1999-2012 東日本電信電話株式会社

- ① 転送方法または停止を選択します。
- ② 「設定」ボタンをクリックします。

※「無応答転送」を選択する場合は、呼び出し秒数を設定する必要があります。
なお、設定可能な呼び出し秒数は5秒～60秒です。
※転送先電話番号が設定されていない場合は転送を開始することができません。

転送先電話番号設定

1

ひかり電話 設定サイト
ボイスワープ設定

NTT東日本

設定対象番号
電話番号
認証単位
回線単位

サービスメニューへ

転送先電話番号設定

転送先電話番号を入力し、転送先リスト番号を選択してください。

※転送先の電話番号を間違えますと、転送先の方にも、かけてこられた方にも迷惑がかかります。正確に登録してください。

※100番や104番など別の番号、010、090から始まる番号、0120、0800、0570、0170、0180、0190、036から始まる番号、井ダイヤリ、0070、0077、0088、001、0081等で始まる事業者接続番号等は、転送先としてご利用できません。

※一度登録した転送先電話番号について、変更することは可能ですが、削除することができません。

リスト番号	転送先電話番号
①	(例)012345678
① <input checked="" type="radio"/>	0900000000
2: <input type="radio"/>	
3: <input type="radio"/>	
4: <input type="radio"/>	

② 設定

設定サイトトップ
ログアウト
サービスメニューへ

ヘルプ

Copyright © 1999-2012 東日本電信電話株式会社

- ① 転送先電話番号を入力し、転送先リスト番号を選択します。
- ② 「設定」ボタンをクリックします。

2

ひかり電話 設定サイト
ボイスワープ設定

NTT東日本

設定対象番号
電話番号
認証単位
回線単位

サービスメニューへ

転送先電話番号設定

転送先電話番号を設定しますか。

① 設定

戻る

設定サイトトップ
ログアウト
サービスメニューへ

ヘルプ

Copyright © 1999-2012 東日本電信電話株式会社

「設定」ボタンをクリックします。

セレクト機能開始／停止設定

ひかり電話 設定サイト
ボイスワープ設定

NTT東日本

設定対象番号
電話番号
認証単位
回線単位

サービスメニューへ

セレクト機能開始／停止

セレクト機能の開始／停止を選択してください。

※セレクト機能は、あらかじめ登録した電話番号からかかってきた場合に、転送または着信させる機能です。
※セレクト機能を開始する場合は、あらかじめ「セレクト機能リスト設定メニュー」より、対象の電話番号を設定してください。
※セレクト機能を開始する場合、設定されている転送方法(無条件転送等)で転送が開始となります。

① セレクト機能を開始します。

- 登録した電話番号を転送させます。(登録していない電話番号は着信しません)
- 登録した電話番号を着信させます。(登録していない電話番号は転送しません)
- セレクト機能を停止します。

②

設定

サービスメニューへ

設定サイト トップ
ログアウト

ヘルプ

Copyright©1999-2012 東日本電信電話株式会社

- ①セレクト機能条件または停止を選択します。
- ②「設定」ボタンをクリックします。

セレクト機能リスト設定

<電話番号の追加>

1

ひかり電話 設定サイト
ボイスワープ設定

NTT東日本

設定対象番号
電話番号
認証単位
回線単位

サービスメニューへ

セレクト機能リスト設定

セレクト機能の設定を行いたい電話番号を追加/削除してください。

電話番号の追加

登録したい電話番号を入力して、「追加」ボタンを押してください。

① (例)012345678 ② 追加

電話番号の確認・削除

現在のセレクト機能リストは以下の通りです。
削除したい場合は、削除したい電話番号をチェックして、「削除」ボタンを押してください。

リスト番号	電話番号	リスト番号	電話番号
1 <input type="checkbox"/>	0300000000	16 <input type="checkbox"/>	0300000005
2 <input type="checkbox"/>	0300000001	17 <input type="checkbox"/>	0300000006
3 <input type="checkbox"/>	0300000002	18 <input type="checkbox"/>	0300000007
4 <input type="checkbox"/>	0300000003	19 <input type="checkbox"/>	0300000008
5 <input type="checkbox"/>	0300000004		

- ①登録したい電話番号を入力します。
- ②「追加」ボタンをクリックします。

2

ひかり電話 設定サイト
ボイスワープ設定

NTT東日本

設定対象番号
電話番号
認証単位
回線単位

サービスメニューへ

セレクト機能リスト設定

電話番号をセレクト機能リストに追加しますか。

設定

戻る

設定サイト トップ
ログアウト

ヘルプ

Copyright ©1999-2012 東日本電信電話株式会社

「設定」ボタンをクリックします。

セレクト機能リスト設定

<リストの削除>

1

ひかり電話 設定サイト
ボイスワープ設定

NTT 東日本

設定対象番号

電話番号

認証単位
回線単位

サービスメニューへ

セレクト機能リスト設定

セレクト機能の設定を行いたい電話番号を追加/削除してください。

電話番号の追加

登録したい電話番号を入力して、「追加」ボタンを押してください。
(例0312345678)

電話番号の確認・削除

現在のセレクト機能リストは以下の通りです。
削除したい場合は、削除したい電話番号をチェックして、「削除」ボタンを押してください。

リスト番号	電話番号	リスト番号	電話番号
1 <input type="checkbox"/>	0300000000	16 <input type="checkbox"/>	0300000015
2 <input type="checkbox"/>	0300000001	17 <input type="checkbox"/>	0300000016
3 <input type="checkbox"/>	0300000002	18 <input type="checkbox"/>	0300000017
4 <input type="checkbox"/>	0300000003	19 <input type="checkbox"/>	0300000018
5 <input type="checkbox"/>	0300000004		
6 <input type="checkbox"/>	0300000005		
7 <input type="checkbox"/>	0300000006		
8 <input type="checkbox"/>	0300000007		
9 <input type="checkbox"/>	0300000008		
10 <input type="checkbox"/>	0300000009		
11 <input type="checkbox"/>	0300000010		
12 <input type="checkbox"/>	0300000011		
13 <input type="checkbox"/>	0300000012		
14 <input type="checkbox"/>	0300000013		
15 <input type="checkbox"/>	0300000014		

設定サイト トップ
ログアウト
サービスメニューへ

ヘルプ Copyright ©1999-2012 東日本電信電話株式会社

- ① 削除したいリスト番号を選択します。
- ② 「削除」ボタンをクリックします。

2

ひかり電話 設定サイト
ボイスワープ設定

NTT 東日本

設定対象番号

電話番号

認証単位
回線単位

サービスメニューへ

セレクト機能リスト設定

電話番号をセレクト機能リストから削除しますか。

設定サイト トップ
ログアウト
サービスメニューへ

ヘルプ Copyright ©1999-2012 東日本電信電話株式会社

「設定」ボタンをクリックします。

【一括設定】

※同一回線内で33番号以上に本サービスを契約されている場合

各種設定

ボイスワープの下記設定を一括で設定します。

- ①開始/停止転送条件 ②指定電話番号転送条件 ③転送先電話番号 ④指定電話番号

1

- ①設定したい項目をプルダウンから選択します。

- ・ 開始/停止転送条件
- ・ 指定電話番号転送条件
- ・ 転送先電話番号
- ・ 指定電話番号

- ②「一括受信」ボタンをクリックします。

※しばらくしてから、サービスメニュー等の画面へ移動した後に、再度一括設定画面を参照することで、「ダウンロード」ボタンが表示されます。

- ③「ダウンロード」ボタンが表示された後に、

クリックしてファイルをダウンロードします。
※次ページからのファイルフォーマットを参照し、必要な設定をファイルに追加する。

2

- ① 一括設定用のファイルを指定します。

- ② 「一括設定」ボタンをクリックします。

※しばらくしてから、サービスメニュー等の画面へ移動した後に、再度一括設定画面を参照することで、「一括設定結果確認」ボタンが表示されます。

- ③ 「一括設定結果確認」ボタンをクリックします。

■ファイル名

XXXX_result_YYYYMMDDhhmmss.csv
(XXXXはプルダウンにより異なる)

■ファイルフォーマット

“電話番号”, “処理結果”

【出力例】

030000001,更新成功
030000002,更新成功 (転送先未設定)

【一括設定】

※同一回線内で33番号以上に本サービスを契約されている場合

CSVフォーマット

「開始／停止転送条件」をプルダウンで選択した場合

■ファイル名

XXXX.csv (XXXXは任意)

■ファイルフォーマット

“電話番号”, “サービス停止/開始”, “転送条件”, “呼び出し秒数”

第1カラム	契約電話番号 or 追加電話番号
第2カラム	サービス停止 : 0 サービス開始 : 1
第3カラム	無条件転送 : 001 無応答転送 : 100 話中転送 : 010 話中+無応答転送 : 110
第4カラム	第3カラムで“無応答転送 : 100”、または“話中+無応答転送 : 110”が設定されている場合、5~60の間の半角整数で呼び出し秒数を設定すること

■設定例

03XXXXXXX1を停止、03XXXXXXX2を無応答転送（呼び出し秒数は30秒）にて開始する場合

03XXXXXXX1,0,

03XXXXXXX2,1,100,30

<注意事項>

※「開始設定」とするには、あらかじめ「転送先電話番号」の設定が必要です。

「指定電話番号転送条件」をプルダウンで選択した場合

■ファイル名

XXXX.csv (XXXXは任意)

■ファイルフォーマット

“電話番号”, “指定電話番号転送条件”

第1カラム	契約電話番号 or 追加電話番号
第2カラム	指定電話番号からの着信呼のみ転送 : 0 指定電話番号からの着信呼以外を転送 : 1 全ての着信呼を転送 : 2

■設定例

03XXXXXXX1は指定電話番号からの着信呼のみ転送、03XXXXXXX2は全ての着信呼を転送する場合

03XXXXXXX1,0

03XXXXXXX2,2

<注意事項>

※ダウンロード時のファイルには、現在の設定は反映されません。また、指定電話番号転送条件の設定が必須のため、設定対象である電話番号だけを、一括設定用のファイルに記載してください。

【一括設定】


※同一回線内で33番号以上に本サービスを契約されている場合

CSVフォーマット

「転送先電話番号」をプルダウンで選択した場合

XXXX.csv (XXXXは任意)



■ファイルフォーマット

“電話番号”, “有効にする電話番号のリスト番号”, “転送先電話番号” 

第1カラム	契約電話番号 or 追加電話番号
第2カラム	1つ目の転送先電話番号を有効:1 2つ目の転送先電話番号を有効:2 3つ目の転送先電話番号を有効:3 4つ目の転送先電話番号を有効:4
以下、第3カラムを4回繰り返し	
第3カラム	転送先電話番号 ※1~21桁の半角数字であること

■設定例

03XXXXXXXX1に転送先番号「03XXXXXXXX5」「03XXXXXXXX6」「03XXXXXXXX7」を設定し「03XXXXXXXX7」を有効とし、03XXXXXXXX2に転送先番号「03XXXXXXXX8」「03XXXXXXXX9」を設定し「03XXXXXXXX8」を有効とする場合

03XXXXXXXX1,3,03XXXXXXXX5, 03XXXXXXXX6, 03XXXXXXXX7, 
03XXXXXXXX2,1,03XXXXXXXX8, 03XXXXXXXX9,, 

「指定電話番号」をプルダウンで選択した場合

XXXX.csv (XXXXは任意)

■ファイルフォーマット

“電話番号”, “指定電話番号” 

第1カラム	契約電話番号 or 追加電話番号
以下、第2カラムを30回繰り返し	
第2カラム	指定電話番号 ※1~21桁の半角数字であること

■設定例

03XXXXXXXX1にセレクト機能リスト番号として「03XXXXXXXX6」「03XXXXXXXX7」~「03XXXXXXXX35」を設定し、03XXXXXXXX2にセレクト機能リスト番号として「03XXXXXXXX40」を設定する場合。

03XXXXXXXX1, 03XXXXXXXX6,03XXXXXXXX7, . . . (27件の電話番号) . . .,03XXXXXXXX35 
03XXXXXXXX1, 03XXXXXXXX40,..... 

注意事項

- ・サービスの設定を行うためには、インターネット接続環境が必要となります。
- ・転送先電話番号を誤って設定した場合は、第三者に転送される恐れがあります。
- ・転送元から転送先までは、転送元（ご契約者）のご負担となります。
- ・発信者が電話番号を通知する場合、転送先へ通知される電話番号は発信者の電話番号となります。
発信電話番号が非通知の場合、転送元・転送先への電話番号の通知は行いません。
- ・同時に転送できる通話の数は「複数チャネル」数を含めた契約チャネル数となります。
- ・転送された通話を転送先において、さらに別の転送先へ転送する場合、最大転送回数は5回までに制限されます。6回目の転送を行おうとすると、発信者に話中音を通知します。ただし、ひかり電話ビジネスタイプに転送する場合はカウントされません。
- ・転送先として登録できない電話番号は以下のとおりです。

区分	転送先規制番号	サービス
00XY系	00XY(全事業者の番号)	事業者接続
0AO系	010	国際接続
	060	eコール
0AB0系	0120	着信課金サービス
	0800	
	0570	特定番号着信サービス
	0170	伝言ダイヤル
	0180	テレゴンク/テレドーム
	0190	エンジェルライン
	0990	ダイヤルQ2
1XY系	1XY	全て
#ABCD	#ABCD	全て
B~J	B~J(市内局番からの登録番号)	全て

★A~J、X、Yには任意の数字が入ります。

<動作確認環境>

OS	ブラウザ
Windows10、Windows11	Edge ^{※1}

※1 ブラウザのサイズを縮小して利用する場合は、表示崩れが起こる可能性があるため、画面を最大化することを推奨。

上記の組み合わせについては、弊社にて動作確認をしておりますが、全てのお客様環境における動作を保証するものではありません。